

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 **グリーン②グリーン**

個別活動

- ④ 本人がどれくらい困っているか聞く
- ③ SST どういった伝え方ができるか、一緒に考える
 - 公園・おかしづくり
- ① スタッフとの信頼関係、個別で好きな遊び
 - 楽しいことを大人と一緒に→困りを聞く
- ② 伝える練習(気持ち) 色んな人との関わり

集団活動

- 色んな経験をつむ 集団・個別両面
- 勝ち負けのゲーム 段階をふんで...
- ② スタッフと一緒に車輪に入っているように、徐々に好きはフッキング等をきかけに
 - ルールを先に伝える
 - 年上の人との関係の中で、徐々に愛いれいれい
 - フッキング、外出、自然体験、子ども同士の遊ばせ、大人は見守り、どう関係をつくっていくか

ご家族のサポート

- 母と電話・メール等で様子をこまめに伝える
- 他の支援制度などを伝える、提案する
- 明日の準備等伝える
- 母・兄へも様子を伝える
- 母自身のサポートが大切、制度ほど具体的提案 情報提供
- 兄へも様子、持ち方など知ってもらう
- 母との信頼関係

学校・他機関・地域との連携

- 相談支援員を中心に 情報共有 を同じ目標で支援できるように、それぞれができること
- 電話等で連携、地域のイベントに一緒に参加
- 地域の方と関わり→支援につなげる
- 信頼関係が一番大切、チームで連携
- 全体で話し合い

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 **Oranges**

個別活動

- 学習支援
- フッキング、お話し こころさんの好きなもの
- ライフスキル(洗濯、お皿洗いなど)をサポート 肥後君に
お母さんに喜んでもらえる、おうちで使える材料
- 準備のお手伝い+お話し
フッキング(工程の多いもの) カラーカラダ
- こころさんについてのアセスメント記録
ゲームの勝ち負けによる反応
困っている行動のきっかけ
コミック会話(嬉しげな反応)

集団活動

- みんなでおフッキング (役割分担、仲良くなるきっかけ)
- カードゲーム (切り替える早いゲーム、協力プレイ)
ドール → みんなでやる! 記録を残すのはいい

ご家族のサポート

- こころさんの ストレスケア → ご家族の支援、お母さんへの夜間支援
- お母さんの精神的サポート、生活のサポート
- 母の趣味の時間

学校・他機関・地域との連携

- 地域交流 他の子と関わる 様子を近況
一緒に散歩、フッキング活動、あじさい
- おしるべい、ショートステイ → こころさんの気持ちの安定 交流
頼る場所を作る

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名

サン・キッズ

個別活動

選ぶ経験

絵カードの利用

熱中できるもの好きなことを一緒に選ぶ
 何かを伝えたい時の絵カード
 感情的なカード、自分の気持ちと理解
 自分で服をえらぶ → 着替えを母に用意してもらって自分でえらぶ。
 本人の想いを大人が代弁する = 自分の想いを伝える経験
 語を増やす
 言葉と感情のマッチング

集団活動

ルールのあるもの(ゲームなど)で遊べる
 遊ぶこと

ご家族のサポート

兄との仲直り
 生活リズムの改善を助言していく
 生活スタイルの見直し提案
 生活リズムの改善を助言していく
 → あらかじめ朝食の用意をしておく
 → 次の日の着るものの用意

学校・他機関・地域との連携

回遊性の高いイベントを行う → 集団活動や自分の想いを伝える
 という個別活動にも通じる
 学校との連携を深める

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名

にじいろの木

個別活動

何を作るか
 レシピを考えまとめる
 材料をそろえる

フッキング・工作・外出
 ・トランプ・お紙・外あそび
 ・パズル・ぬりえ
 ・活動メニューを選んでもらう
 ・感情コントロール
 ・言いたい事を伝えるふんいき作り
 1対1の関わり

集団活動

・外出(公園・児童館・川・山)
 ・イベント(事業所の)
 ・フッキング
 ・緩急やわりをあてて参加させる事

ご家族のサポート

朝の送り出しの支援(服チェック)
 ・イベントに兄も参加してもらう
 ・家族のサポートに他にいっしょか
 家族以外の人とのつながり(ヘルパー)

学校・他機関・地域との連携

・地域のイベントに参加
 ・電話相談、二ヶ月に情報共有
 ・地域の見守りの方がいっしょか
 学校との情報共有
 ・イベントに地域の人に来てもらう
 地域のイベントに出る便利

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 **ファイヤーズ**

個別活動

- ・時間 (朝、自分と起きるように)
- ・自分の思いの伝え方を知る 自分気持ちに整理をつける
- ・気持ちの種類を知っていく → 様々な場面で「こんな時は、どう思う、客観的に」
- ・生活習慣の見直し
- ・一人じゃできないルール、大縄などの活動といる
- ・言葉と気持ちと伝える。ジェスチャーゲームなどから練習
- ・表情カード(5段階)と提示する。→ 一つの活動 課題後は提示伝える練習にもなる
- ・どういった目的で活動しているのか (スタッフ間・共育) ・この点と心に話したい
- ・いくなは経験の中で気持ちを知る

集団活動

- ・反だちとたくさん遊ぶ。トラブル時はスタッフが向に入る
- ・ゲームの勝ち負けを知る。声かけ(297.1.16)
- ・キャンプ キャンプファイヤー
- ・風船とぼし (勝ち負けがほしくない)
- ・オセロ
- ・トランプ (ぼぼ抜き、スピード)

ご家族のサポート

- ・学校の時間に向に合うように(遅刻しないように)
- ・保母の方と会話(送迎時)
- ・お母さん、お兄さんと一緒にこころさんに話しかける
こころさん・特長
- ・こころさんがどう思っているかと母と話しかける。
- ・寝る前の様子について、おし方。 ・最近の様子、好きなもの
- ・通話からこころさんの様子や好きなことから個別集団活動に介入する

学校・他機関・地域との連携

- ・学校の先生にピンポンしこもり。反だちとまこもり
- ・学校の様子とつながり
- ・スケジュール作成 (家・帰りのようにする。 *明日へこと etc) → 自分で考えながら
- ・送迎時に話す
- ・年度が変わると、勉強・通学やクリスマス・様子と共演
- ・交友関係

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 **ALL☆S**

個別活動

- ① 女子きなことから ^{たはひ} クッキングクラブ → 自信につながるように ^{お兄さん} お手伝い: おやつのお皿洗いや、そうじをしよう
- ・散歩や公園へ
- ・気持ちの代弁や「こう言ったらいいよ」と言い方を教えてあげよう
- ・カードゲーム 勝つ体験 負ける気持ちも体験してもらいたい
→ やばい人に向かいそうにならぬ時のサポート
- ・またスタッフや安心の子との関わりから 他児へ広がりようにサポートする
- ・事業所前のスペース等使用 他児と一緒に活動できるように見守っていく
- ・話としっかり聴く。気持ちとしっかり聴く

集団活動

- ・集団遊びの中で (自分の気持ちを示すカードを用意する 気持ちとしっかり聴く) 聴くながら
- ・イベント: 準備・企画からとりにくくもらう 好きな内容から役割をまかせる
- ・クリスマス会: クリスマスプレゼントの贈り物の) ↑
クイズゲーム
プレゼントくわい
私の存在意義
「私の居場所」にならなくて

ご家族のサポート

- ・母自身の申し訳ない思い、アレンジャー: 母の悩みをしっかりと聴かせていくには、一緒に考えるサポートも必要
- ・持病がある: 母にほめてもらう時間をもてるように
→ 利用回数も減らす 他児のサポートを紹介する (マシマシの 移動支援など)

学校・他機関・地域との連携

- ・お迎え時: 学校での様子を確認する 母がわからない時はかわりのサポートをする
- ・食事介助の仕方他 学校・家・放デイ 同じ方向をとりながら 学校 放デイ
- ・保母と一緒に学校参観をする

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

⑧11ごとは??

事業所名

ほくほく

個別活動

自分の気持ちを伝える
 (身支度(生活面))
 モデルと対峙 SSI
 レシピ作り(オリジナル)
 ↳達成感・仲間との関わり
 こころが好き!という居場所
 スワップと(対峙) ぶんく
 いばんな場面
 言葉を引き出す
 料理
 外あそび
 お手伝い
 外出時の引率

集団活動

おやつ作り・スワップ工作
 体験活動 ← ルールを学ばせ
 伝えている
 伝えている
 集団の中でサポート
 ボードゲームを通じ他子との関わり
 説明
 役割

ご家族のサポート

登校について ヘルパーさん??
 母と話をし 生活の工夫 学校
 コミュニケーション
 ↳ 理解を深める
 兄について
 情報収集!!

学校・他機関・地域との連携

児童館の様子を収集
 先生のアリョク 学校内に困りごとは?
 行ける場所をリサーチ
 情報収集

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名

あそびば

個別活動

自分の気持ちを伝える
 料理をスワップ
 良かった事 他子と対峙する時間をもち
 カードゲームでコミュニケーション
 おもちゃの順番を守る
 宿題と一緒にやる
 本人の様子をよく見て楽しい事など見せかける
 (おもちゃを返す時)
 勝ち負けのないあそび(楽しいと思える事)
 声だけでお話を聞いて自由に話せる

集団活動

みんなであそぶと楽しいから
 実感をもち
 スワッピングを通して他児との関わり
 外あそび(勝つ負けのないあそびで他児との関わり)
 スワッピングの中で楽しくあそびながら
 やくわりをもって好きな事を楽しむ(集団の中で)
 スタッフが間に入って集団のルールを言葉で伝えられるように
 他年長の子とも関わり
 役割を持つこと → 居場所

ご家族のサポート

ショートステイをすすめる 家づくの体験
 良い事を家づくに伝える
 家事交換をすすめる
 カンパレンスを聞く 家づく全体を見る 兄の現状
 兄の事も一緒に考える
 学校の連絡も伝える
 ヘルパーの利用

学校・他機関・地域との連携

情報共有 (家の中の様子)
 学校に朝10TELや お迎えのお願
 地域のボランティアさんへ声かけのお願
 学校の連絡をほめる (児童館の様子)
 朝の送り出しの連携
 情報収集 本人の希望は
 母

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

「T-マン」へのつながり

個別活動

- ① いっしょに
 - おまご、スキング ← 好きな遊びの中から
 - 土曜の長い時間を活かして本格的に → 役者活動
- ② おまごを一品作っておうちに持ってくる
 - お手伝い → 一度味わうと実感は違う
 - 場面場面での伝え方や伝え方を教えるサポート
 - 絵カードの使用(自分から)
 - お兄さんとの関係修復のきっかけ!
 - 服装や、おまごの表を制作し、持ってくる!

事業所名

113いろ

集団活動

- ① がんばる!!
 - お料理、スナック、他の子どもと
 - 同年いより上の人、下の人と関わり(異年齢)
 - 体を動かす 課外活動、地域探検
 - サマになること!! 公園へ
 - ⇒ 順番を守る、交代するということを学ぶ(113いろ)
 - 体力測定、楽しんでいるのは??

楽しみながら!!

集団のつながり

ご家族のサポート

- 家族への年紙、感謝カード
- 兄弟の関係を?? 二人の気持ちを知り、周りに知らせ!
- 母の言葉や態度を話し、母の様子、ご家族の様子を尋ねる
- お兄さんの活用と、お兄さんと親戚や同好の会、お兄さんの場面のサポートも考えて、生活の支援

学校・他機関・地域との連携

- 「わかば」との連携、地域の役割
- 学校との連携、様子に関する情報提供 → 113いろ
- 時間と場所(同じ場所に集まる) 友達との関係
- 中心の活動と、学校の予定把握のため
- サポートの活用
- 地域との関係の見直し! 113いろ
- 子どもへの発信!!
- 児童館との連携について!!

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名

ONE

個別活動

- 興味のあること
 - 好きなおまご
- 地域で関わること
 - 物作り、レベルを上げてあげたり
 - 活動のお手伝い → 出来たという自己肯定感
 - 人との関わりを保てる活動
- 具体的な活動内容
 - レベルをあげて成功体験
 - 一緒に行く
 - レシピ本をえらぶ

お菓子作り
お手伝い

おまごのおやつを作る

ご家族のサポート

- おまごの気持ち、負いずおまごをほめる
- おまごのスケジュール
- おまごがこころをほめる時間
- おまごが作ったおやつを家族で食べる
- 良いことと悪いことを伝える
- 気持ちを代弁してあげる
- 家族のご飯を作ってもらい → おまごに伝える

家の中の役割を決める

集団活動

- 役割分担を決めて買い出し
 - リバー、スーパー etc... 作る
- レシピの発表、おまごで食べる
- ボードゲーム、カードゲーム ← おまごで過ごす時間を増やす

学校・他機関・地域との連携

- 登校時間の関わりをもってもらい
- 学校との面談
 - ONEの様子を伝える
 - ONEの活動内容を伝える
 - 支援の内容のすり合わせ
 - 休養イベント
- 情報共有
 - 普段行かない地域の場所に行ってみる
 - 地域のそうじ
 - 集団にもつなげる
 - 老人会に行く
 - おまごを連れて、ご家族を呼んで参加

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 京 MOMO

個別活動

本人の好きを最大に

- ・食育プログラム (料理) 参加促進、工作 (折り紙など)
- ・乗合カードを便に交換 → 気持ちよく
- ・ことばを代弁する
 - ・スマホを隔ちあつたあつてを
 - 見たい時の表現
 - ・自分自身の着衣などできる
 - 相手が見たい、楽に表現できる
- ・好きな遊び
 - ・選取服を作る、お返し (相手が見たい、楽に表現できる)
 - 相手の気持ちと仮に理解し、達成感
- ・ (キャンプ川あそび)
- ・世代間交流の機会づくり
- ・かゝるとなると時に落ち着く時間をつくらせてあげる (7-11のう)

集団活動

沢山の経験

- ・外出 (川あそび)
- 多くの反応を聞ける機会
- ・子ども vs 大人のゲーム
- ゲームのルールを聞き取る
- ・他者の気持ちと向き合う機会
- トラブルが起ると時、なぜか、なぜか、なぜか、なぜか
- ・地域のイベントに参加
- ・体動かす、遊べるような場
- ・遊びのルールを本人に教える
- ルールを守りながら遊ぶという経験を

ご家族のサポート

- ・お母さんのお話をきく (家の様子、兄の関係)
- ・兄の気持ちと向き
- ・身だしなみ E サポート
- ・他のサービスを紹介 (日中一時、ショートステイ等)
- ・生活の様子 (寝る時間は? 兄の反応は?)

学校・他機関・地域との連携

- ・ヘルパーセンター利用 (家事)
- ・ショートステイ利用 → 緊急時
- ・地域のイベント参加
- ・移動支援、通学支援利用
- ・思案 学校など連携取組を
- ・学校との情報共有 (友だち関係)
- 学校は? 学校は? スキルアップ

そらいろこころさんのサポートプラン

2021年3月まで

事業所名 あおいこえん

個別活動

- ・楽しい事、好き仕事も多く取り入れていく。
- ・感情のコントロールが出来るように支援していく。
- ・状況を整理できる支援を取り入れていく。(今自分を知り)
- ・生活習慣の乱れを正していく (SST)
- ・参加機会を付けていけるような活動を提供。
- ・場面に応じたコミュニケーションの取り方を伝える。
- ・本人の気持ちをもっと開ける時間をつくる。→ 信頼関係
- ・困りを取り除く支援

集団活動

- ・女子き仕事の中で集団でできることは取り入れていく。
- 他者との関わり、参加を促していく。
- ルールや感情のコントロールもできるように。
- ・思いを伝えるためのツールを伝える。
- ・手紙は大人と関わり、少い子供と関わりを付けていく。(SST)
- ・得意なことを活かせる活動 (得意なことで自己肯定感を高める)
- (カキコリーダ、イベントの企画、チームでできる活動...)
- ・地域のイベントへの参加。(家庭ではできない経験)
- ・人との関わりの中で、次はどうか、何が出来るように。
- (ルールのあそび)

ご家族のサポート

- ・外に連れていけないニーズに合わせたような支援
- ・事業所での子どもを具体的に伝えていく。(安心感に)
- ・現状の関わり取り (母の現状把握も含め、必要支援を伝える)
- (母の気持ちも聞いていく、個別の面談等)
- 母自身のニーズ、兄との関係、学校のニーズ

学校・他機関・地域との連携

- ・学校、ヘルパー、児童館、家族支援、イベント等
- (家族の負担を減らすように)
- ・担任と連携、児童館
- ・学校との連携 (学校にできること、密に連携を促す)